

Emケイ事業協同組合が節目の年に寄附金を贈呈



Emケイ事業協同組合の組合員である森建設株式会社が創業70周年、株式会社シートックが創業50周年を迎え、周年事業の一環として、3月11日に同組合から本市へ寄附金が贈呈されました。同組合の森政広理事長は「市のために活用していただきたい」と話しました。

幼年消防クラブ員のポスターが防火広報に一役



令和4年幼年消防クラブ防火ポスター展において、高島暖幸くん(ふじ幼年消防クラブ)、味園岳くん(ふじ幼年消防クラブ)、白坂ひろみく(妙見幼年消防クラブ)、入佐運斗くん(立神海の風幼年消防クラブ)の4名の作品が金賞に選ばれ、防火広報に一役買いました。

デジタル技術を活用した持続可能なまちづくりに関する協定を締結



2月17日、本市は株式会社フォーエバーとデジタル技術を活用した持続可能なまちづくりに関する協定を締結しました。

同社は平成8年に鹿児島市において学習塾とシステム開発を併設した会社として創業し、その後、WEBサイト構築、IT研修等の事業を展開しています。また、令和2年12月に本市と立地協定を締結し、本市においてもIT研修や職業訓練などを通して地域に根差し、地域の活性化を促進する事業を展開しています。

今回の協定は、人口減少や少子高齢化および産業振興など、本市が抱えるさまざまな地域課題に対し、IT人材の育成など、デジタル技術を活用した地域課題の解決を図り、持続可能なまちづくりの実現を目的とするものです。

稚内通信 vol.1

稚内市と枕崎市の友好都市締結10周年を記念して、隔月で広報紙の紙面交流を実施します。



令和4年4月28日 稚内市との友好都市締結10周年を迎えます！

枕崎市と稚内市は、鉄道の線路で結ばれ、最南端と最北端の始発・終着駅を有することが縁で、平成24年4月28日に友好都市の盟約を締結しました。また、両市とも自然豊かな海に囲まれ、漁業および観光などの産業形態をほぼ同じとする都市でもあります。友好都市締結の1周年記念として、平成25年には、それぞれの駅に北と南の始発・終着駅記念プレート掲げました。また、平成26年には、ともにいい出汁がとれるかつお節とコン



▲稚内駅でのプレート設置

ブが特産物であることから出雲大社において「コンカツ結婚調印式」を行って夫婦都市となり、以降、両市の「コンカツプロジェクト」をはじめ、各種イベントでの物産交流を深めています。10周年の節目となる今年度は、今後のさらなる交流発展を願って、市民訪問団を結成しての交流事業や、締結のきっかけでもあるJR両駅を利用された方への記念品贈呈などを計画しています。

問合せ 枕崎市総務課秘書広報係 TEL72-0033
稚内市企画調整課広報・広聴グループ TEL0162-23-6387



枕崎の皆さん、こんにちは。

稚内市長 工藤広市長

枕崎市の皆さん、ご無沙汰しています。稚内市長の工藤です。平成24年に友好都市の盟約を締結してから、早いもので、もう10年目を迎えたんですね。これまでの10年間で、ともにいったさまざまな事業への参加などを通じて、私達は皆さんのまちや市民の方々から、色々なことを学びましたが、地域通貨への取り組みなどは、今も私達のまちでもしっかり根付いていますし、何よりも皆さんの「カツオ」へのこだわりは、まちぐるみでの地場産品を誇りとする取り組みとして、今も私達のお手本でもあります。

10年という節目を契機として、単に鉄道の頭端のまちとしてだけでなく、お互いのまちのさらなる発展のため、互いが貢献し合える交流を、さらに深めていきたいと考えています。今後とも、「コンブとカツオの出汁の効いた、味のあるお付き合い」を、末永くお願いいたします。

市長 コラム vol.36



戦争と平和

「平和」について、「戦争」について、今、人類につきつけられている重要な課題を目の前にして考えあぐねている自分がある。この原稿を書いている3月29日現在、ロシアのプーチン政権によるウクライナ侵攻は続いている。この原稿が掲載される際には、停戦が合意されていることを望まずにはいられない。

2月24日の侵攻開始からもう1カ月以上が過ぎている。「戦争と平和」、戦争の反対は平和、平和の反対は戦争、それはあまりにも短絡的で、平和とは何かと考えたとき、人類が求める最高の目的が平和、平和の樹立こそ人間社会の最高の目的であり、平和を実現する手段にはさまざまなものがあるが、その手段として「武力の行使」だけは絶対に無い、ということだけは言える。今、ウクライナで起こっていることは間違っている。しかし、その事実を間違いと認識していない国のリーダーが存在している事実には強い憤りを覚える。

では、戦争の反対は何か。戦争を終わらせるには、そのことを考える必要がある。戦争の反対は、話し合い。武力行使への対処は、防衛、抗戦、武力以外では経済制裁、などあるが、最後は和平交渉、停戦交渉、つまり話し合いしかない。早い段階から交渉のテーブルに着こうとする侵略を受けた側のトップ、ゼレンスキー氏は、その話し合いを有利に進めようとするさまざまな手段を使って世界を味方につけようとしている。彼にとつての目指すべき場所は、世界を味方につけることではなく、その先の平和、自国の平和こそが目指すべき場所、つまり人間社会の最高の目的のために、武力行使以外のさまざまな手段を駆使しているのではないかと想像する。

市営野球場がリニューアルしました



令和2年度から整備を進めてきた市営野球場について、令和3年度末をもって工事が終了しました。

今回、スコアボードにはLED方式の大型ビジョン(323インチ)を採用し、バックスクリーンの前には新たにステージを設置することで、野球場を多目的に活用できるよう整備を行いました。

今後、枕崎高校と鹿児島水産高校野球部の練習試合(4月28日)や、プロ野球選手による野球教室等を開催する予定ですので、多くの市民の皆さんの利用をお願いします。

南浜館の観覧料の変更について

当館の観覧料については、令和4年4月1日より料金が以下のとおり改定されました。

これまで経費削減や特別企画展による収入の確保に努めてきました。今後も当館が地域の文化・観光の拠点になり、地域経済の活性化の使命を果たしていくために観覧料の見直し(改定)を行いました。

ご理解いただきますようお願いいたします。

●観覧料(企画展示を除く)

- 大人 200円
- 大学生・高校生 100円
- 中学生以下 無料

●年間観覧料(年間パスポート)

- 大人 400円
- 大学生・高校生 200円

※企画展など、展示会によって料金が異なる場合があります。

スポーツ・文化 イベント情報

- 南浜館
- 開 9:00 ~ 17:00 ※入館は16:30まで
 - 休 毎週月曜日 ※月曜日が祝祭日の場合は翌日
 - 問 スポーツ・文化振興課 TEL72-9998